

組立2人以上

## セッティングフリーTVスタンド OD01

商品コード	:2113400055834:MBR(ミドルブラウン)
サイズ(約)	:幅60×奥行46(突起部除く)×高さ88.5～123.5cm
重量(約)	:16kg
主な材質	:スチール(フレーム)、繊維板(台板)
適用テレビ	:32～65V(耐荷重28kg)

必要な道具



# 取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

**危険** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。

梱包材でビニール袋が使用されている場合、ビニール袋を頭にかぶらない  
●窒息の原因になります。

**警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

組み立てや設置の際は、手袋をはめるなど手を保護して、安定した平らな場所でおこなう  
組み立てが不十分な状態でテレビを載せたり、移動しない  
●転倒、けが、破損の原因になります。

組み立てや設置の際は、お子さまを周囲に近づけない  
●けがや事故の原因になります。

水平を保てる場所に設置し、使用する  
●けがや事故の原因になります。

火気や暖房器具(ストーブなど)の近くで使用しない  
●火災ややけどの原因になります。

お子さまがのったり、ぶら下がったり、遊んだりしないように注意する  
手や指をはさまないように注意する  
●けがや事故の原因になります。

各部のゆるみやガタつきがないか、確認してから使用する  
●転倒、けが、破損の原因になります。

移動時は2人以上で行い、床面の段差に注意する  
●段差の高さによってはキャスターが突っかかり、テレビスタンドが転倒して、ケガや破損の原因となります。また、テレビ背面方向に移動させるときはテレビスタンド背面の取っ手を引いて移動してください。

移動時はテレビの電源コードやアンテナ線などのケーブルを必ず抜いて移動する  
●差したまま移動するとケーブルが突っ張り、テレビスタンドが転倒してケガや破損の原因となります。

分解や改造をしない  
本体やパーツが破損した場合、すぐに使用をやめる  
●けがや事故の原因になります。

**注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

テレビスタンドは耐荷重強度のある平らな場所に設置する  
●傾斜のある場所や毛足の長いカーペット、畳の上に設置するとテレビスタンドが不安定となり、転倒してケガや破損の原因となります。

本来の用途以外では使用しない  
●転倒、けが、破損の原因になります。

床面がフローリングの場合、傷が付かないように注意する  
●床面の状況や素材によっては薄い敷物などを敷いてご使用ください。床にキズが付くおそれがあります。

屋内で使用する  
直射日光・冷暖房器具の風が直接あたらないところで使用する  
●変形や変色、破損の原因になります。

設置する際は電源コードのはさみ込みに注意する  
●感電、火災の原因になります。

電源コードやアンテナ線に足を引っ掛けないよう注意する  
●転倒、けがの原因となります。

移動時はテレビに強い力が加わらないよう注意する  
●テレビ破損の原因となります。

屋外(ベランダ含む)など、直射日光のあたる場所や、高温多湿になる場所では保管しない  
●変形や変色、破損の原因になります。

ラベルなどを貼らない  
●表面のりが固着し、汚れの原因になります。

表面を水気の多いぞうきんなどでふかない  
クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使用しない  
(化学ぞうきんはその注意書きに従う)  
●変形や変色、破損の原因になります。

- お手入れ/点検 ●薄めた台所用中性洗剤を浸したやわらかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。  
●ねじは定期的に点検し、ゆるんでいるときはしっかり締めてください。(1カ月に1度が目安です)

**お願い**

- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。  
●天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。  
●本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外でのご使用はお止めください。

## 組み立てるまえに

### 組み立て場所を確保し、順番どおりに組み立てる

- 組立場所(十分広い平らな場所)を確保してください。
- テレビにテレビ設置用金具を取り付ける際は、テレビ下面に厚手の敷物を敷いてください。
- 組み立ての順番を守らないと、組み立てができなくなったり、商品破損の原因になります。
- 組み立ては必ず、2人以上でおこなってください。
- 重量物は慎重に取り扱いただき、落下させないよう十分にご注意ください。
- ねじは所定の位置に、確実に締め付けてください。(締め付けがゆるいとTVの落下やTVスタンドの転倒原因になります)
- テレビをテレビスタンドに設置するときは、テレビスタンド背面を壁に寄せた状態でおこなってください。  
(テレビに押し入れ、テレビスタンドが移動する場合があります危険です)
- テレビの電源コードやケーブル等の配線は少したるみを持たせて、つっぱらないようご注意ください。
- テレビの高さ調節時、可動部に手や髪の毛を近づけないでください。
- テレビをテレビスタンドから取りはずす時は、必ず電源を切り、電源コードやアンテナ線などのケーブルははずしてからおこなってください。

### 部品を確認する

- ねじなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認してください。
- 部品をなくさないようにまとめてください。
- 部品は取り出すときに使う分だけ取り出してください。

## 商品に関するお問い合わせ

- 商品に関するお問い合わせは、当社お客様相談室へお問い合わせください。

株式会社 ニトリ <b>お客様相談室</b> 受付時間 10:00 ~ 20:00 (年末年始除く)	フリーダイヤル  <b>0120-014-210</b> 携帯電話からのお問い合わせ(有料)
	ナビダイヤル  <b>0570-064-210</b> ※IP電話からはご利用できません。

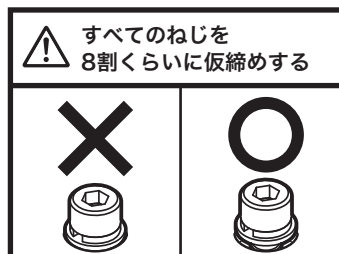
# 組み立てのポイント (イラストはすべてイメージです)

## ねじの締めかた

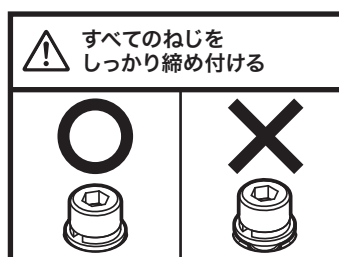
### ねじは最初からきつく締めない

●最初からねじをきつく締めると他のねじ穴の位置が合わず、組み立てできません。また、全体の歪みの原因になります。

#### 1 すべてのねじを8割くらいに仮締めする



#### 2 最後にすべてのねじをしっかりと締め付ける



#### お願い

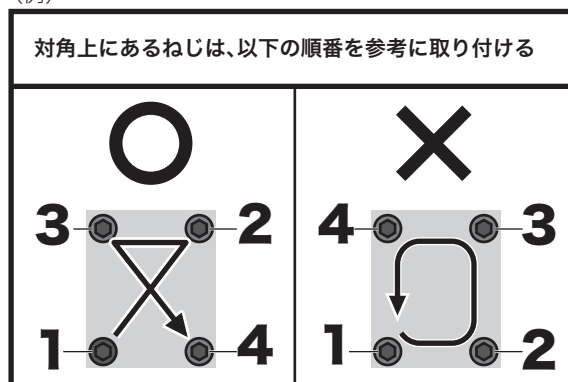
●ねじの大きさに合った工具を使ってください。

大きさに合わない工具では力のムダが大きく、部品の破損につながります。(該当商品のみ)

## 対角上にあるねじの締めかた

- ①最初のねじを任意の場所に取り付け、その対角の位置に2番目のねじを取り付ける
- ②残りのねじを取り付ける

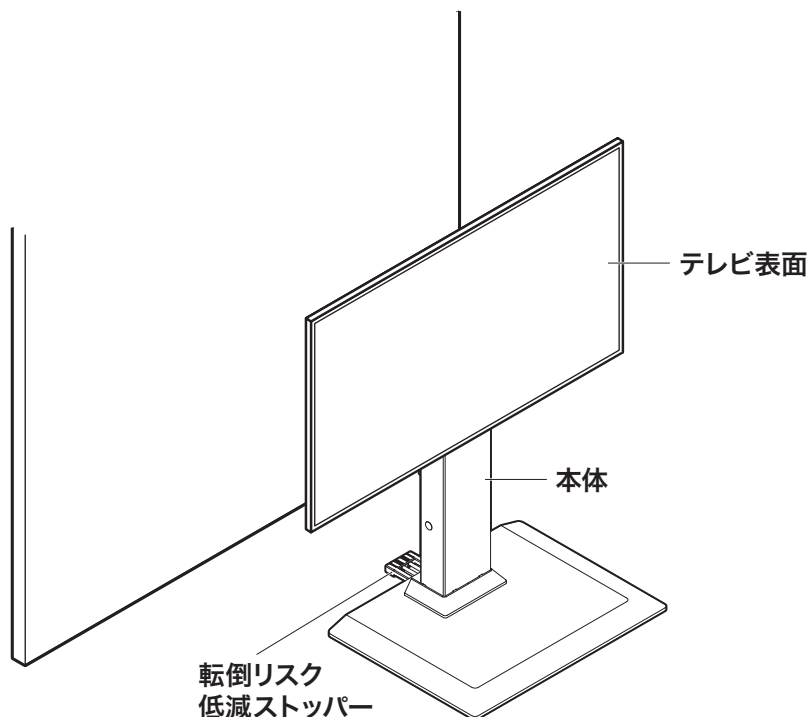
(例)



# 設置のしかた

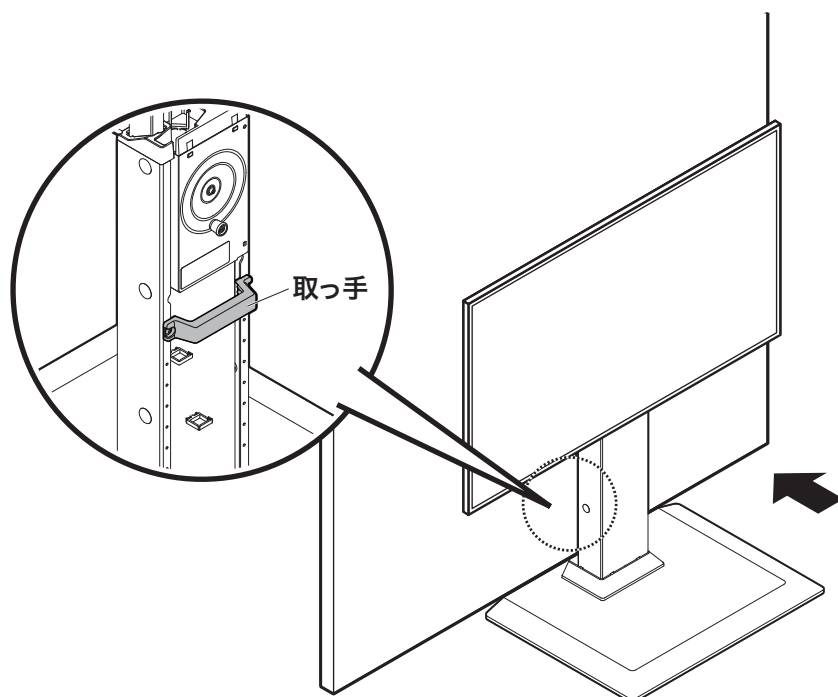
下記の図以外のご使用状況下での商品、テレビの破損、その他の損傷（床の傷など）に関しましては、一切の責任を負いかねます。

## 背面に壁がなく、独立している状態で設置する





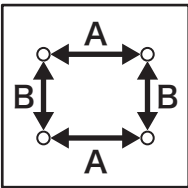
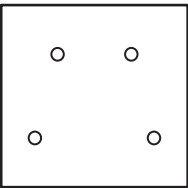
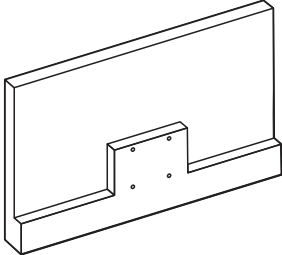
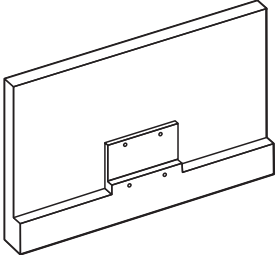

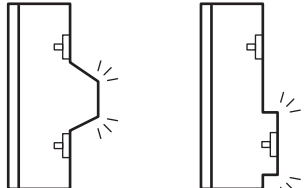
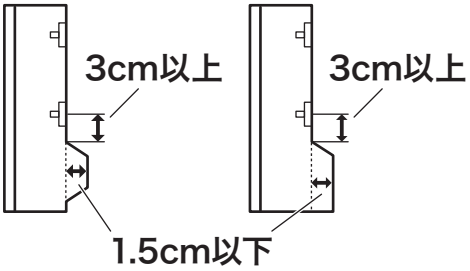
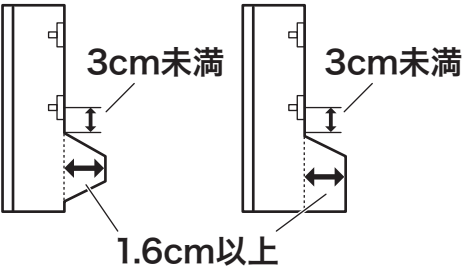
## 壁に寄せて設置する

- テレビを壁際に移動する際は、背面の取っ手を引いて移動してください。
- 転倒リスク低減ストッパーは壁寄せ設置時は本体に収納されます。



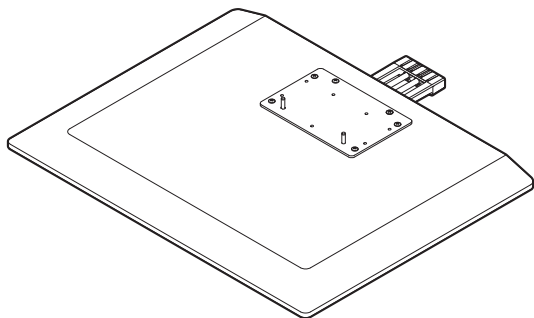
# テレビ仕様の確認

●本品を組み立てるまえに、以下の表を参考に、取り付けられるテレビか確認してください。

	 <b>取り付け可</b>	 <b>取り付け不可</b>
テレビのサイズ	32～65インチ	左記以外
テレビの重量	28kg以下	28.1kg以上
テレビ背面のねじ穴	ねじ穴が4つある  Aの間隔が 10、20、30、40、50cm のいずれかに該当 Bの間隔が 10、20、30、40cmの いずれかに該当  	ねじ穴が2つしかない、ねじ穴がない  ねじ穴が4つあっても、 左記の条件を満たして いない または台形になっている  
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ねじ穴4つが同一平面にある (テレビ金具がテレビ背面に密着する)</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ねじ穴のいずれかの高さが異なる (テレビ金具がテレビ背面に対して斜めになる)</li> </ul> 
テレビ背面の形状	<ul style="list-style-type: none"> <li>ねじ穴の間が平らである</li> <li>ねじ穴4つが同一平面状にある (設置用金具がテレビ背面に密着する)</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ねじ穴の間がでっぱっている</li> <li>ねじ穴の高さが異なる (設置用金具がテレビ背面に対して斜めになる)</li> </ul> 
脚(スタンド)	脚を取りはずせる	脚を取りはずせない
下部ねじの下に厚みがある場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚みが下部ねじ穴中心から3cm以上</li> <li>厚みが1.5cm以下</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚みが下部ねじ穴中心から3cm未満</li> <li>厚みが1.6cm以上</li> </ul> 

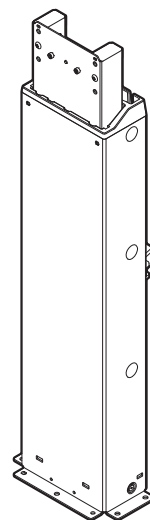
# 部品

①



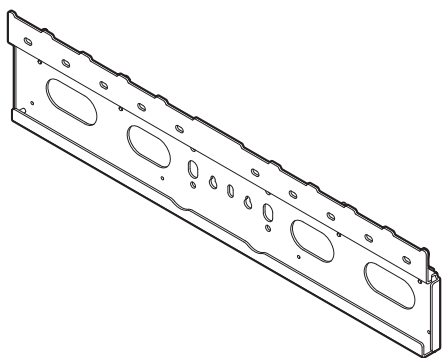
× 1

②



× 1

③



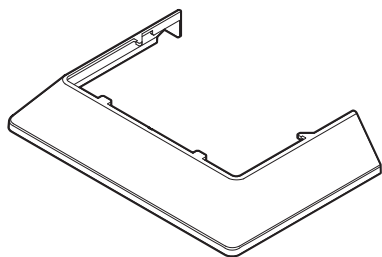
× 1

④



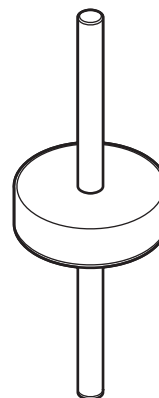
× 2

⑤



× 1

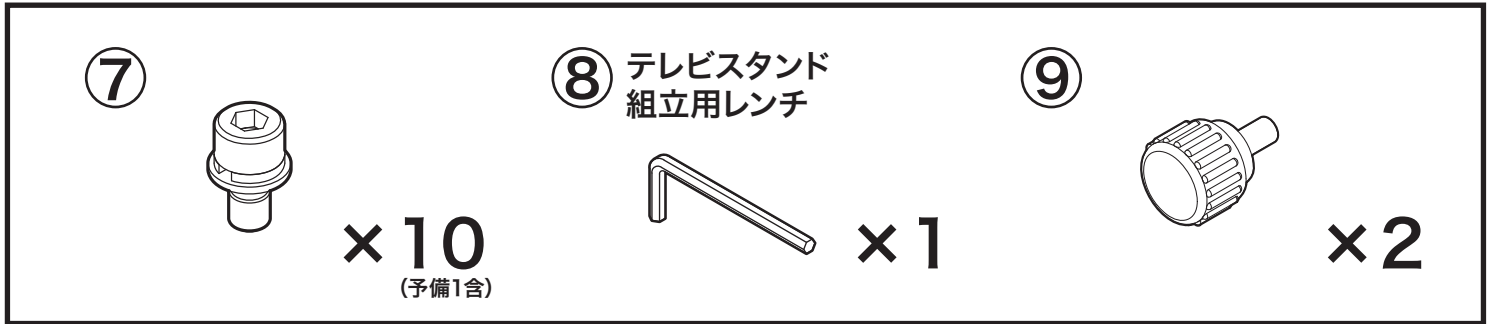
⑥



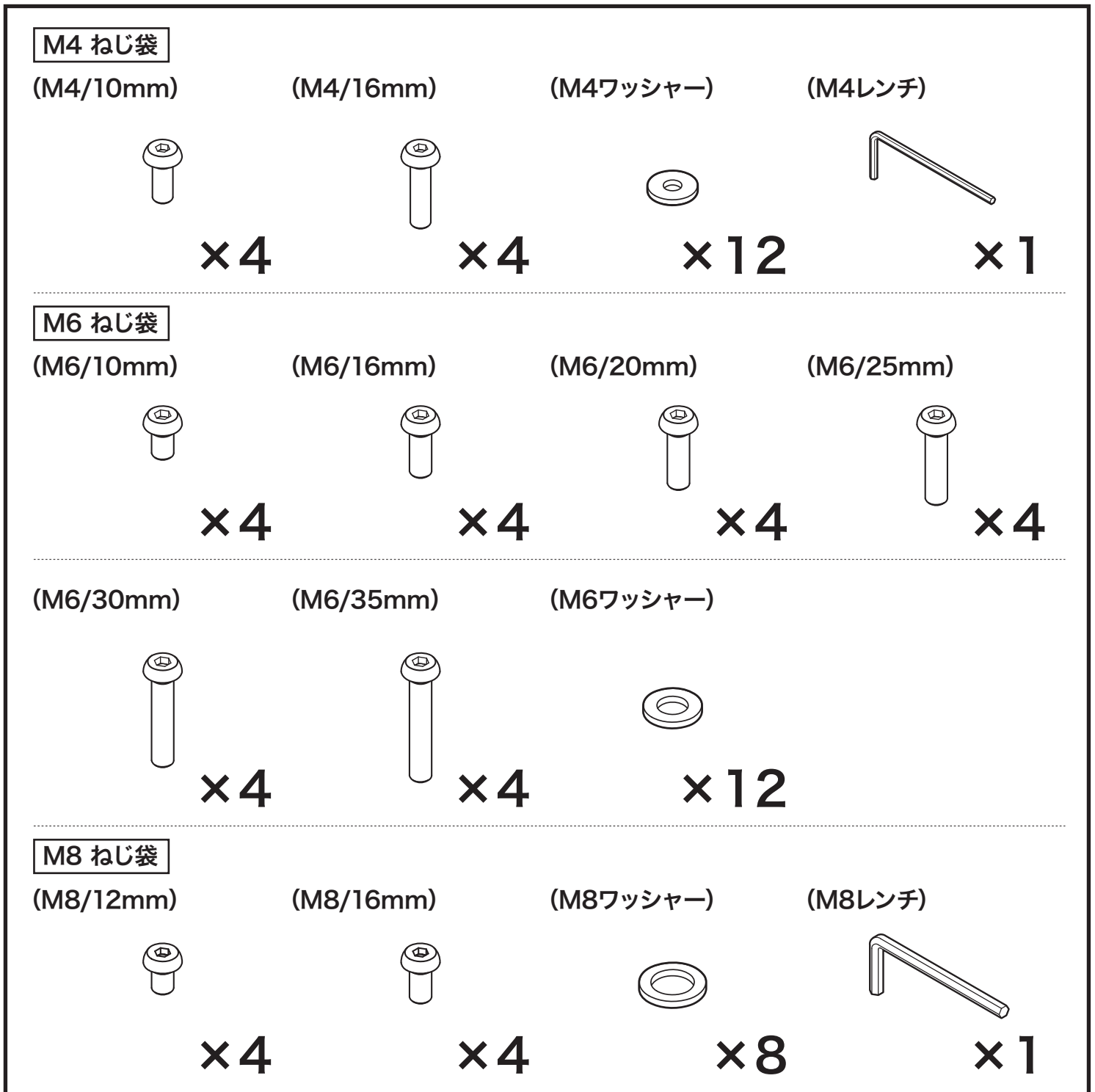
× 1

# 部品

## テレビスタンド組立用



## テレビ取付用



# 組み立てかた

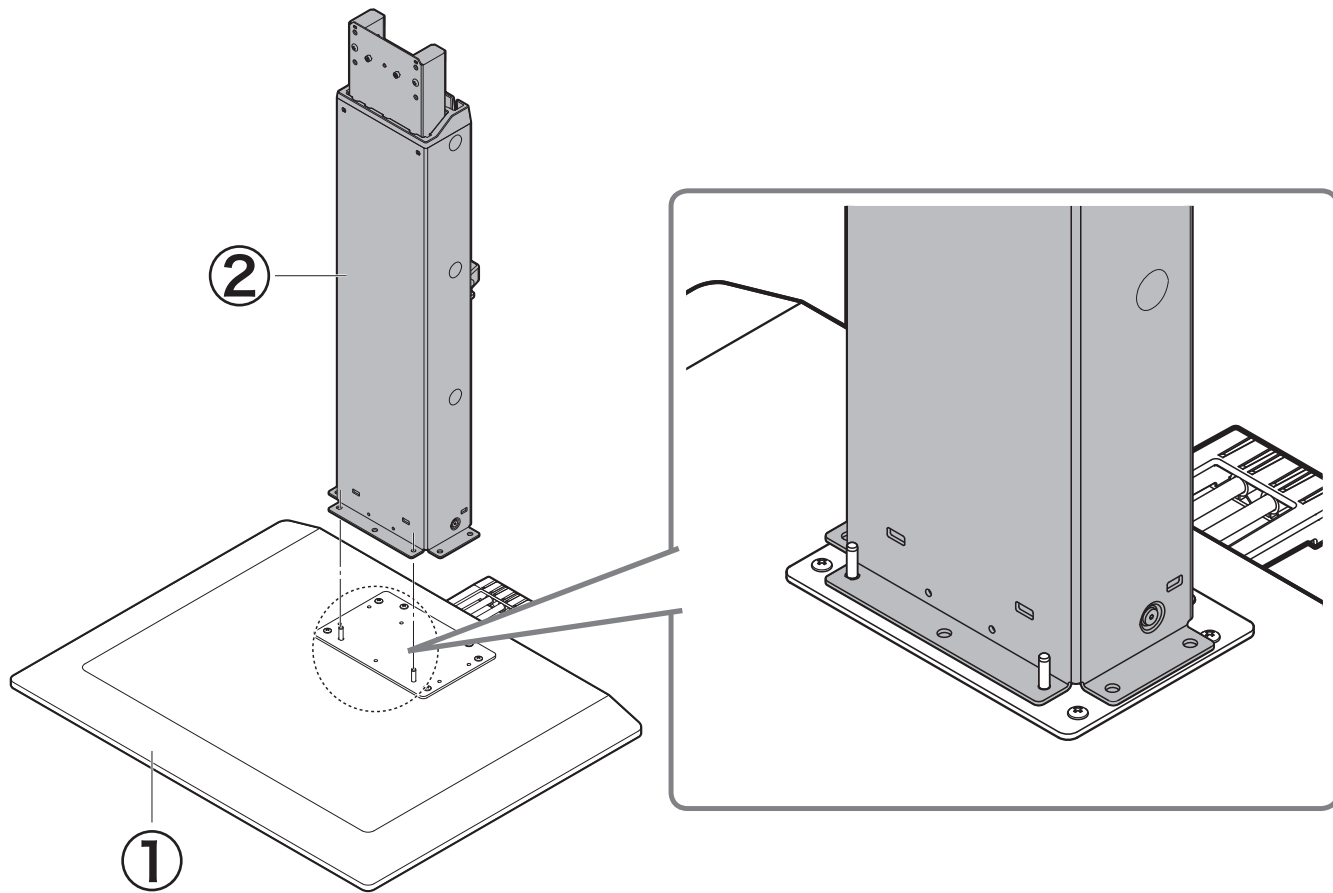
## 1



必ず2人以上で  
支えながら組み立てる



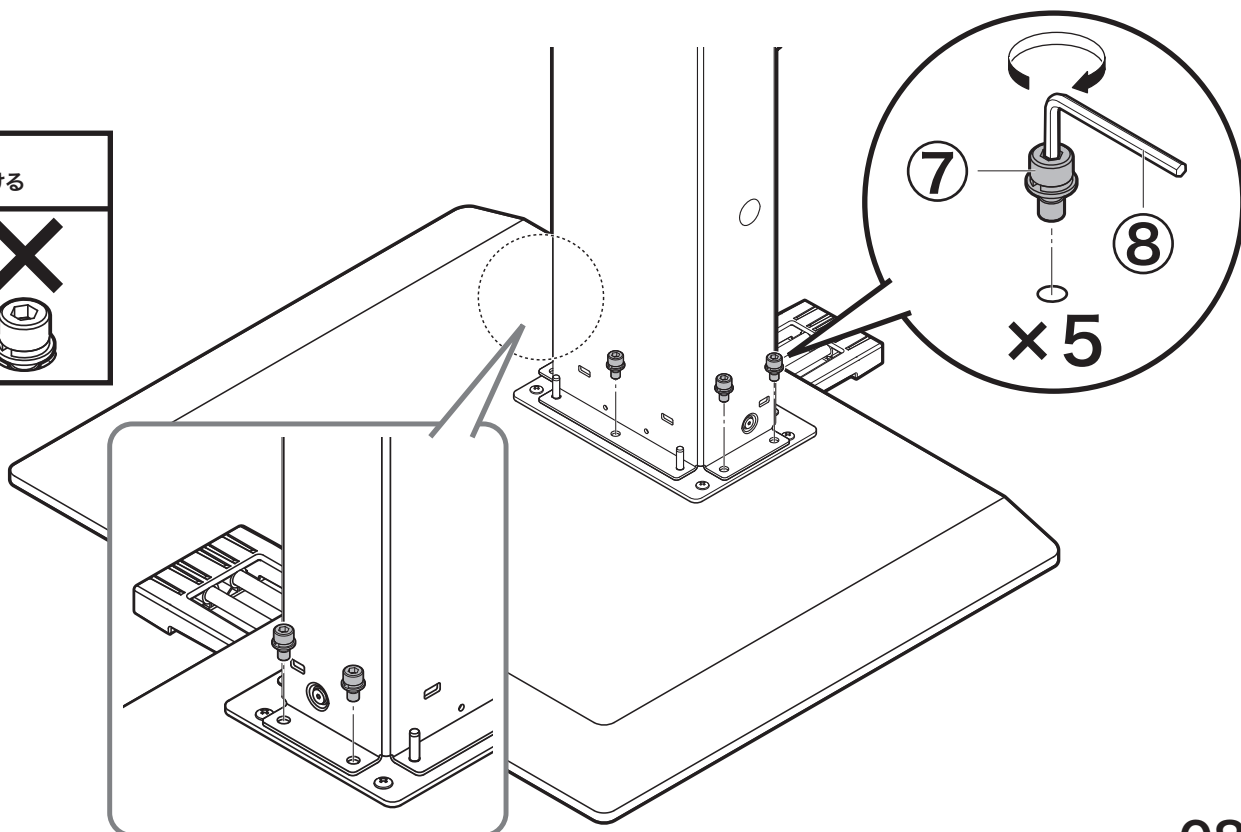
①、②は重量物につき、落下しないよう  
取り扱いにご注意ください。



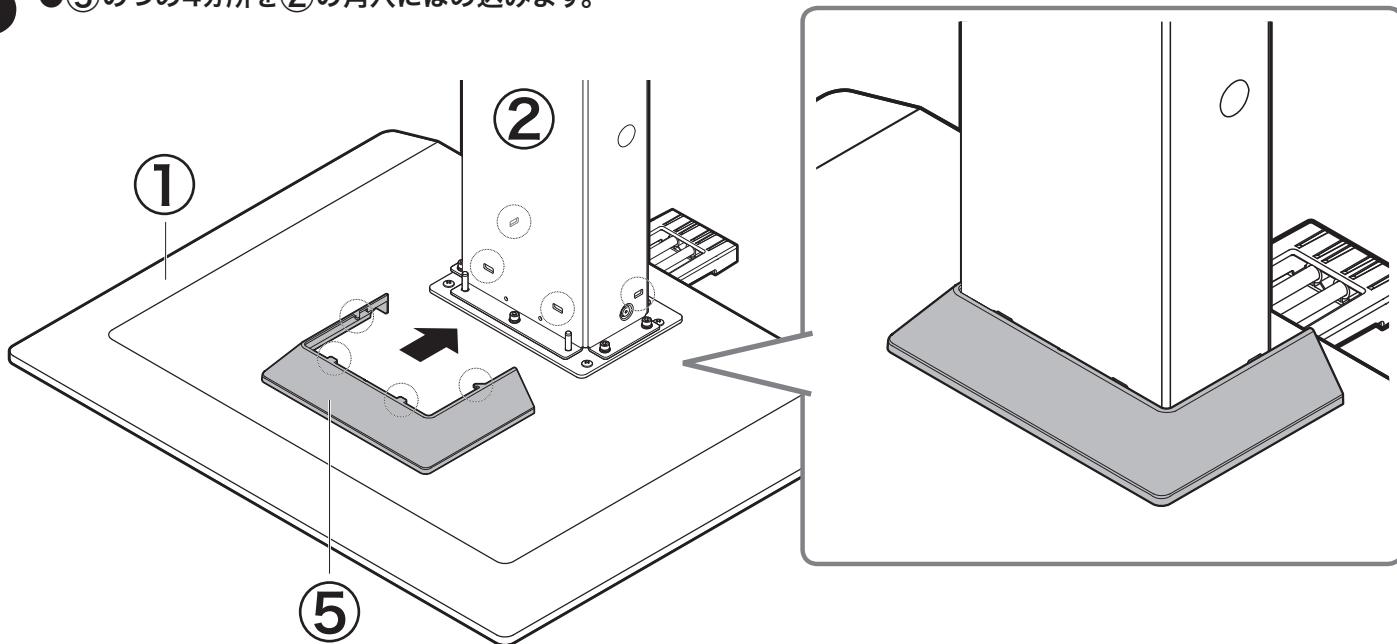
## 2



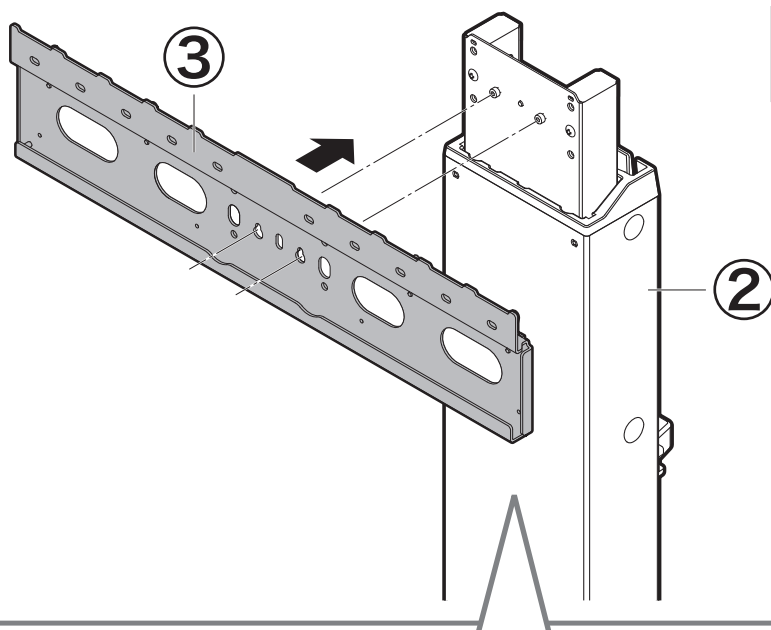
すべてのねじを  
しっかり締め付ける



**3** ⑤を①の上面に沿わせながら②にはめ込む  
●⑤のつめ4カ所を②の角穴にはめ込みます。



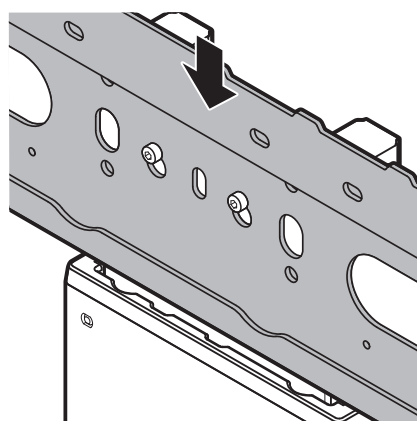
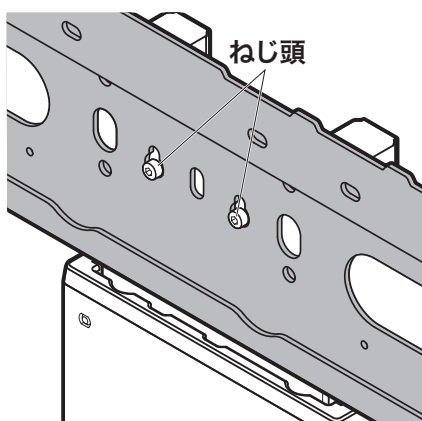
**4**



 支えながら組み立てる


②のねじ頭に③の穴を通す

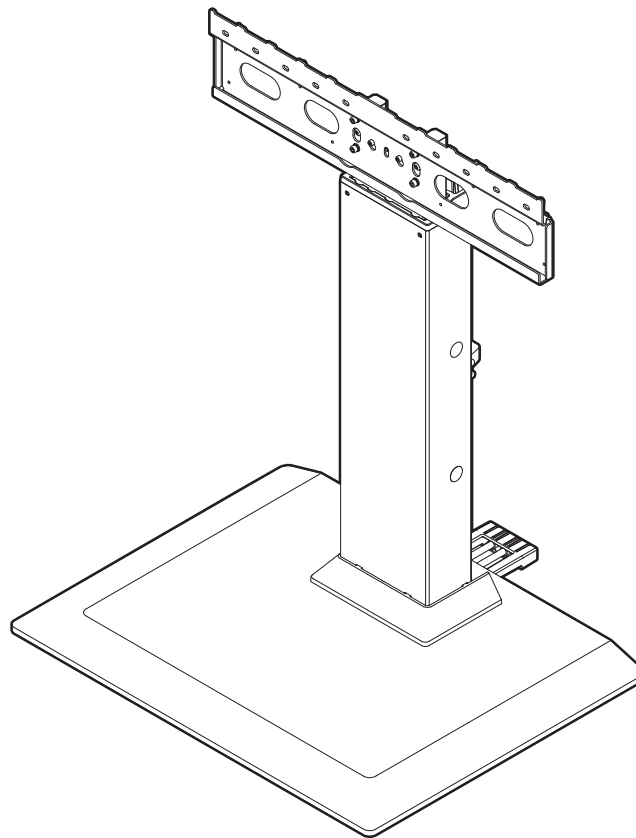
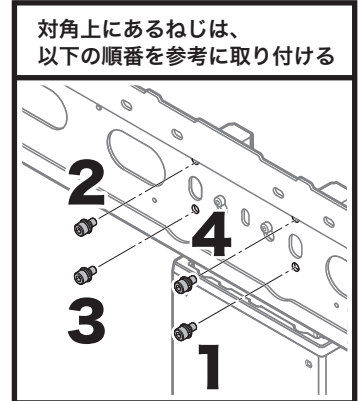
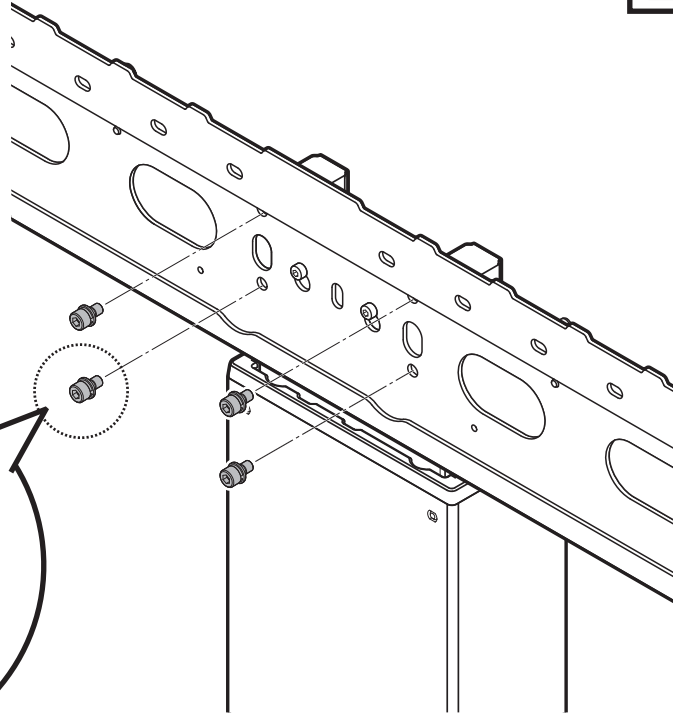
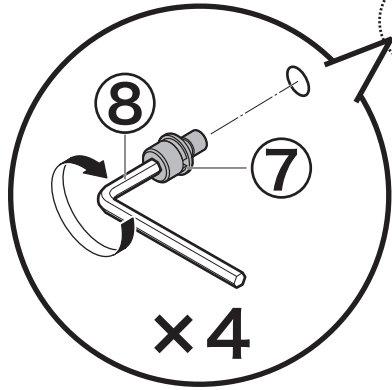
③をゆっくり降ろす




# 5

⑦4本を指で仮締めしてから、⑧でしっかりと締め付ける

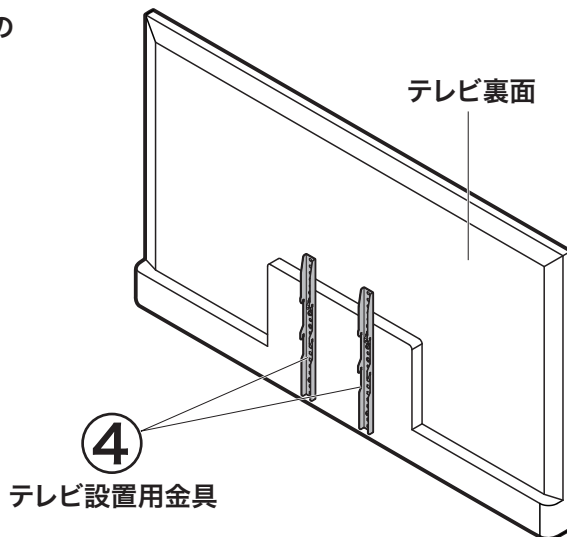
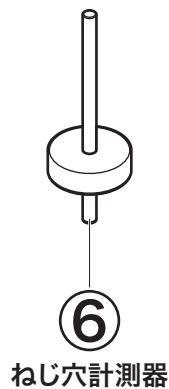
 支えながら組み立てる



 各部のゆるみやガタつきがないか  
確認してからお使いください。

# テレビ設置用金具の取り付け

- テレビの種類によって取り付けが可能なねじ、ワッシャーのサイズが変わります。テレビに合う部品をご使用ください。

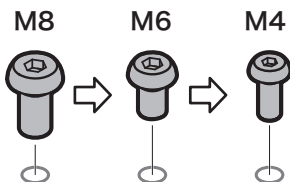


## 1 テレビ背面のねじ穴の直径を調べる (4カ所すべて)



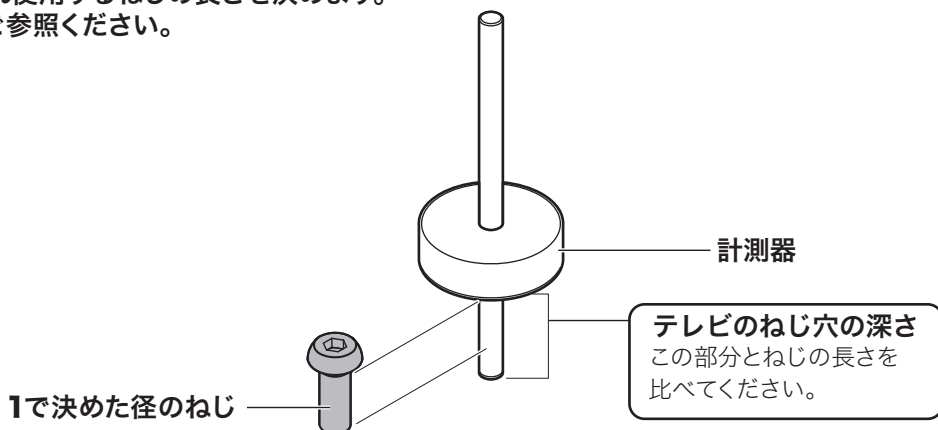
必ず敷物の上でおこなう

- ねじ穴に合うねじの直径を調べます。M8→M6→M4の順番で手回してねじ穴に合うか試し、それぞれ使用するねじの直径を決めます。



## 2 ねじ穴の深さを測定する (4カ所すべて)

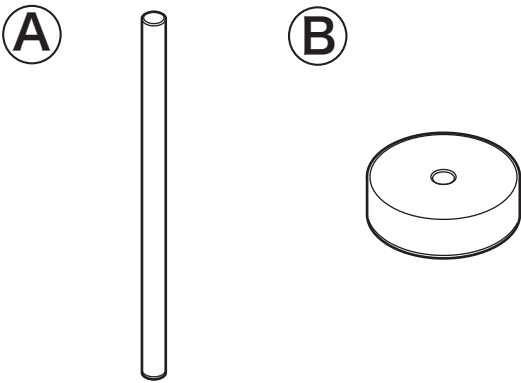
- ねじ穴の深さを測定し、それぞれ使用するねじの長さを決めます。計測器の使い方は12ページをご参照ください。



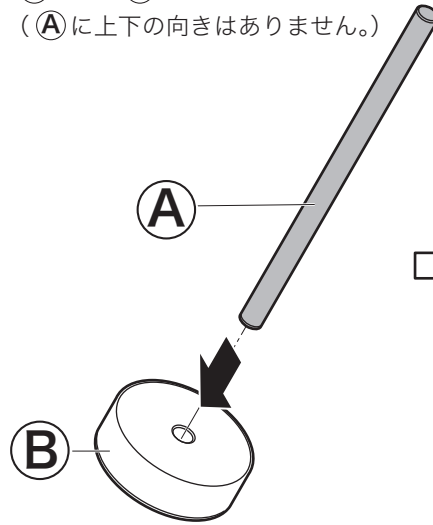
# 計測器の使いかた

## 計測器の準備

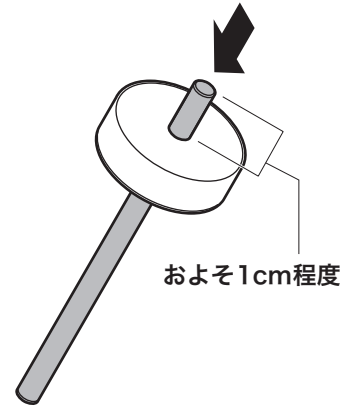
### 部品



● (B)の穴に(A)を差し込みます。  
(A)に上下の向きはありません。



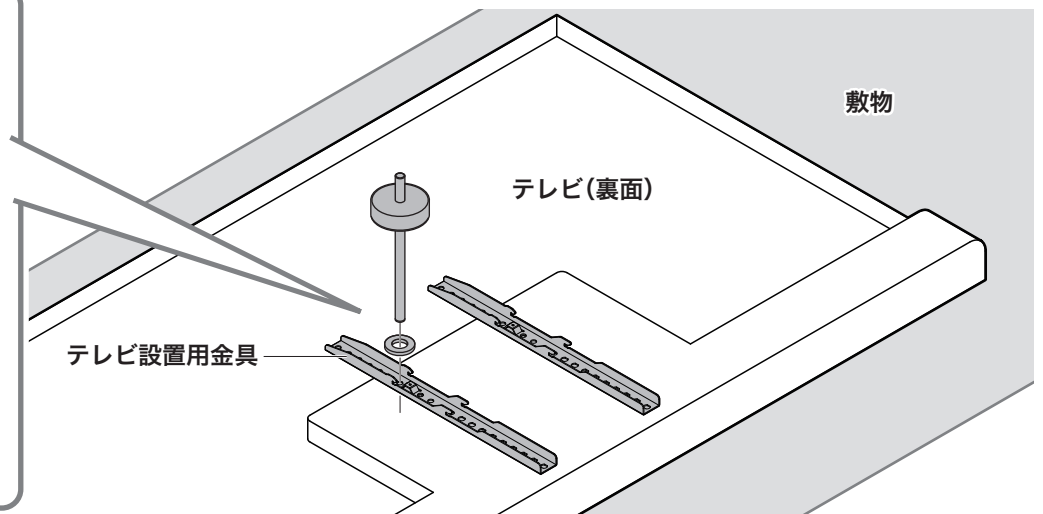
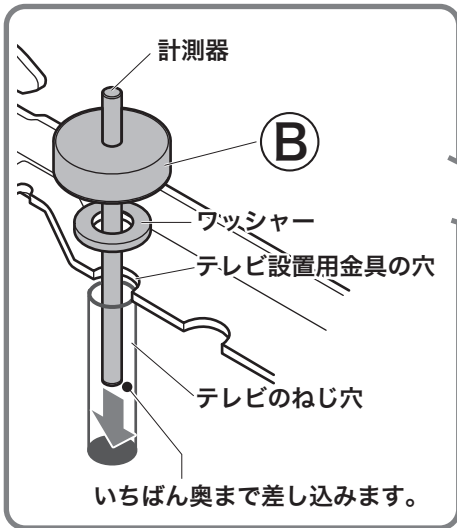
● (A)が(B)の上面から、  
およそ1cm程度出るように  
位置を合わせてください。



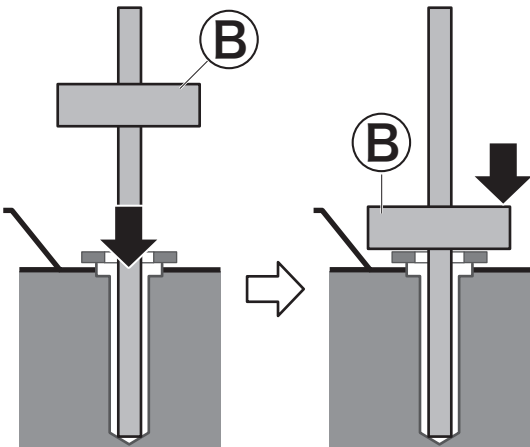
- 1 テレビのねじ穴に合わせて、テレビ設置用金具とワッシャーを重ねる
- 2 計測器をねじ穴に差し込み、(B)を押し下げる



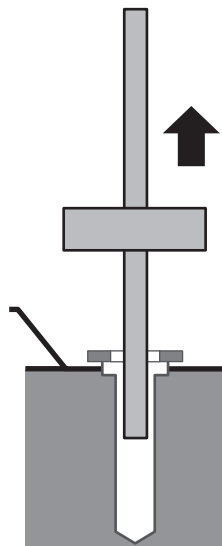
必ず敷物の上でおこなう



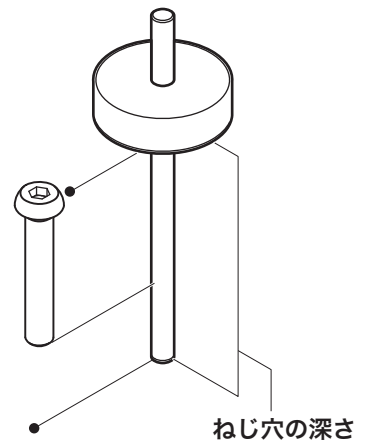
- 1 (B)が止まる位置まで押し下げます。



- 2



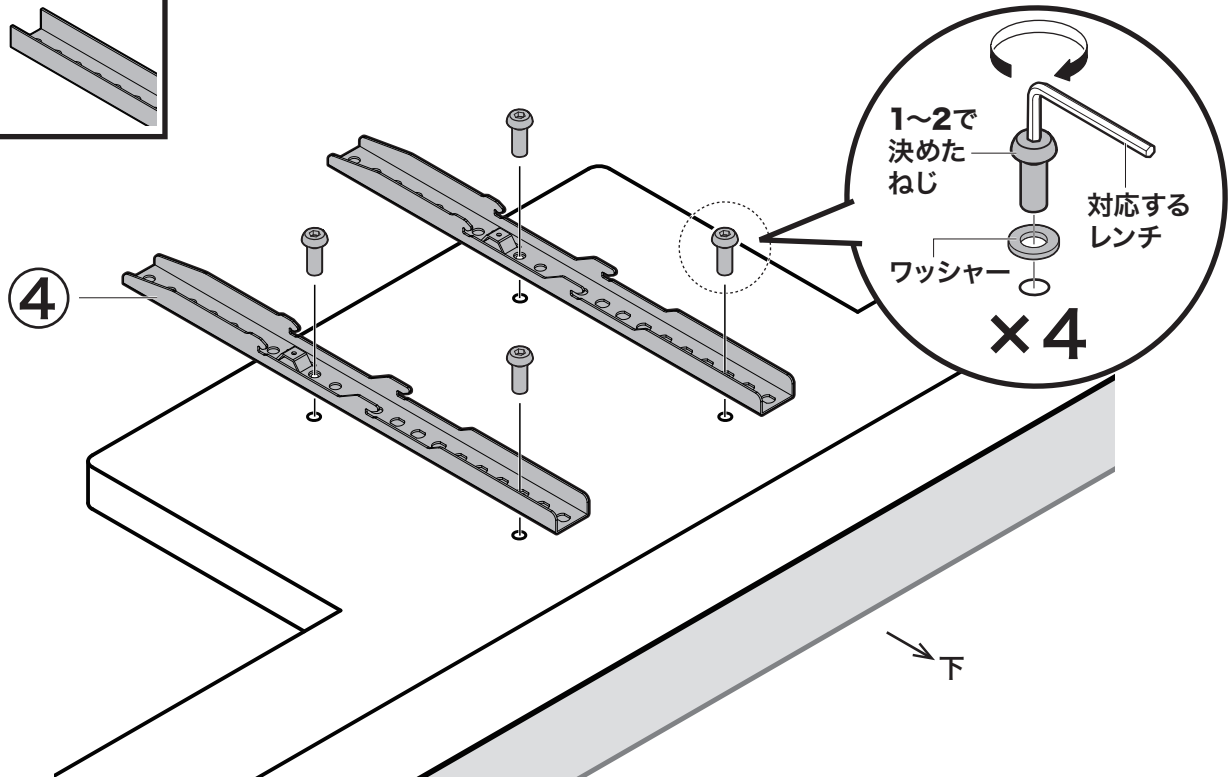
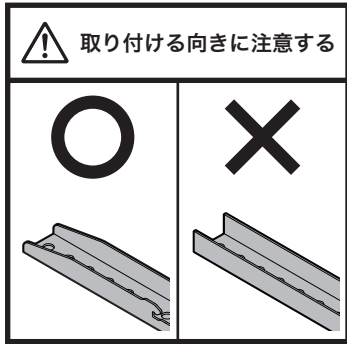
- 3 ねじ穴の深さと比べて少し短いねじを選び、取り付けに使用します。



**3** 1~2で決定したねじを使用して、テレビ背面に④テレビ設置用金具を取り付けます。

- ねじサイズに合ったワッシャーを必ず1枚以上入れてください。
- ねじの長さが合わない場合、ワッシャーを複数枚重ねて調整してください。

(イラストはM6/16mmのねじを使用した場合で説明します)



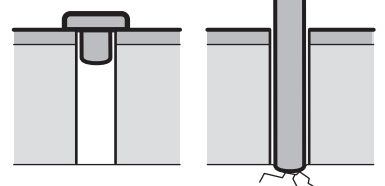
サイズの合わないねじを、無理に使用すると、テレビの破損や落下の原因になります。

本体にテレビを設置するまえに、テレビ設置用金具がしっかり取り付けられていることを確認してください。




短すぎると  
落下の原因


長すぎると  
破損の原因



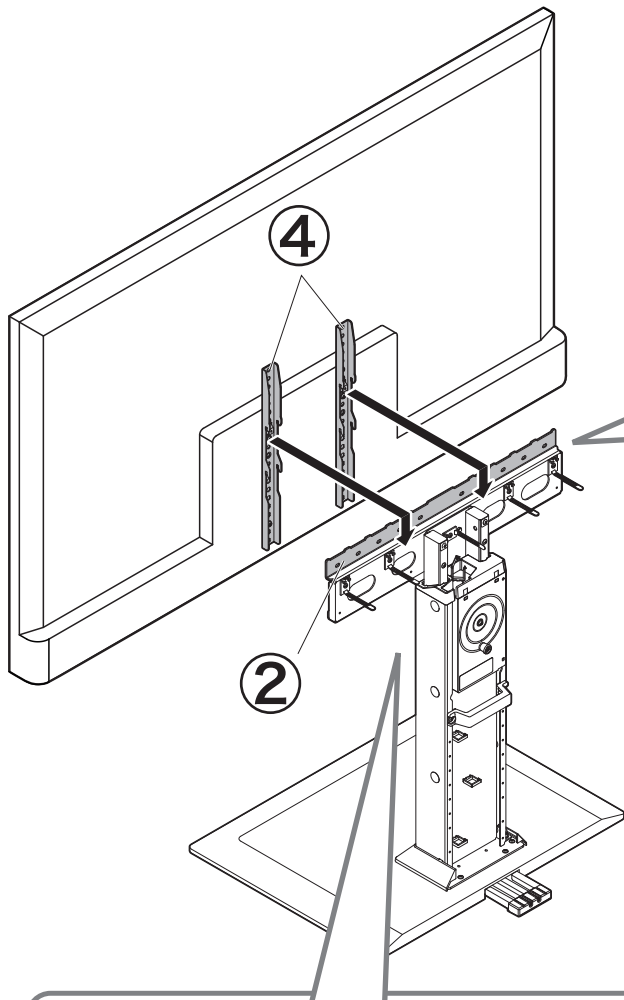
# テレビスタンドにテレビを取り付ける

- 1** テレビスタンドを壁に寄せる  
 ●テレビ取り付け時にテレビスタンドが動かないように、背面を壁に寄せてください。

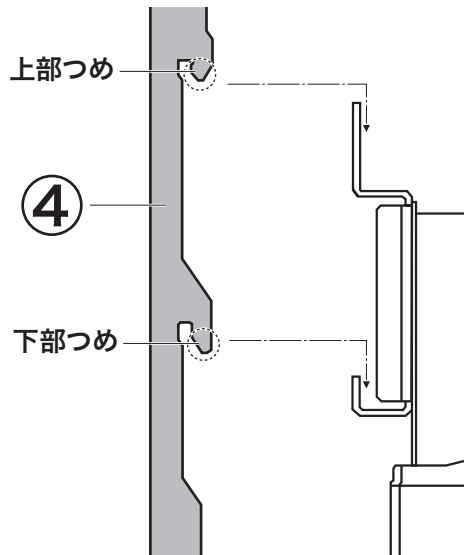
 テレビの画面に無理な力がかからないよう、ご注意ください。


 必ず2人以上で支えながら取り付ける

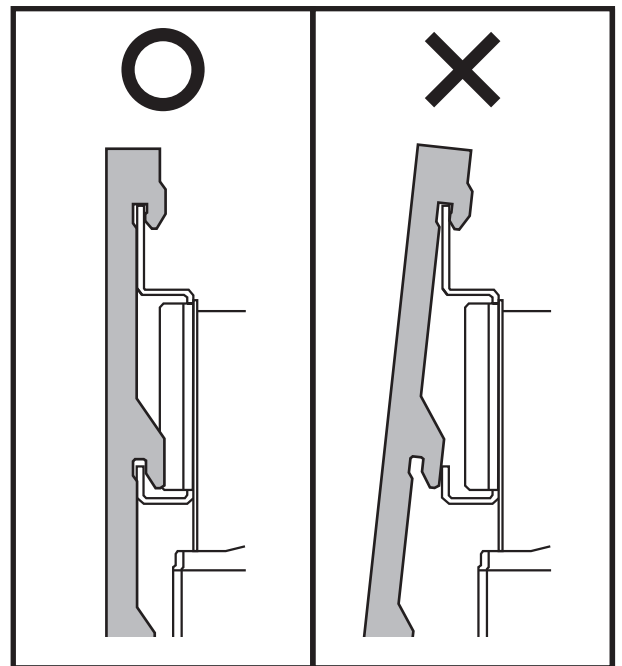
- 2** ④ テレビ設置用金具の上下2カ所のつめを、  
 ② 上部のプレートに引っ掛ける



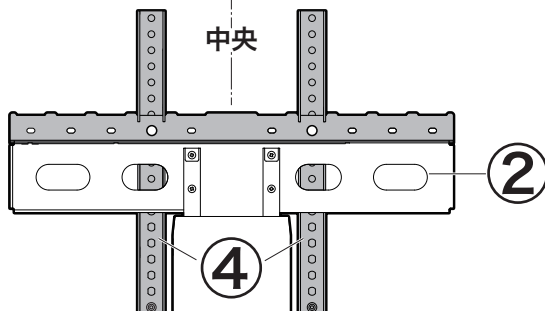
横から見た図




 上部と下部のつめをしっかり引っ掛ける  
 ●テレビ落下の原因になります。



背面から見た図



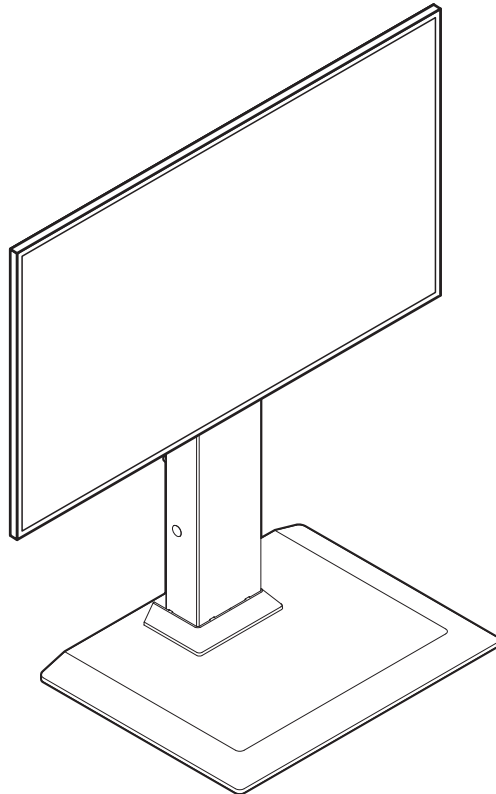
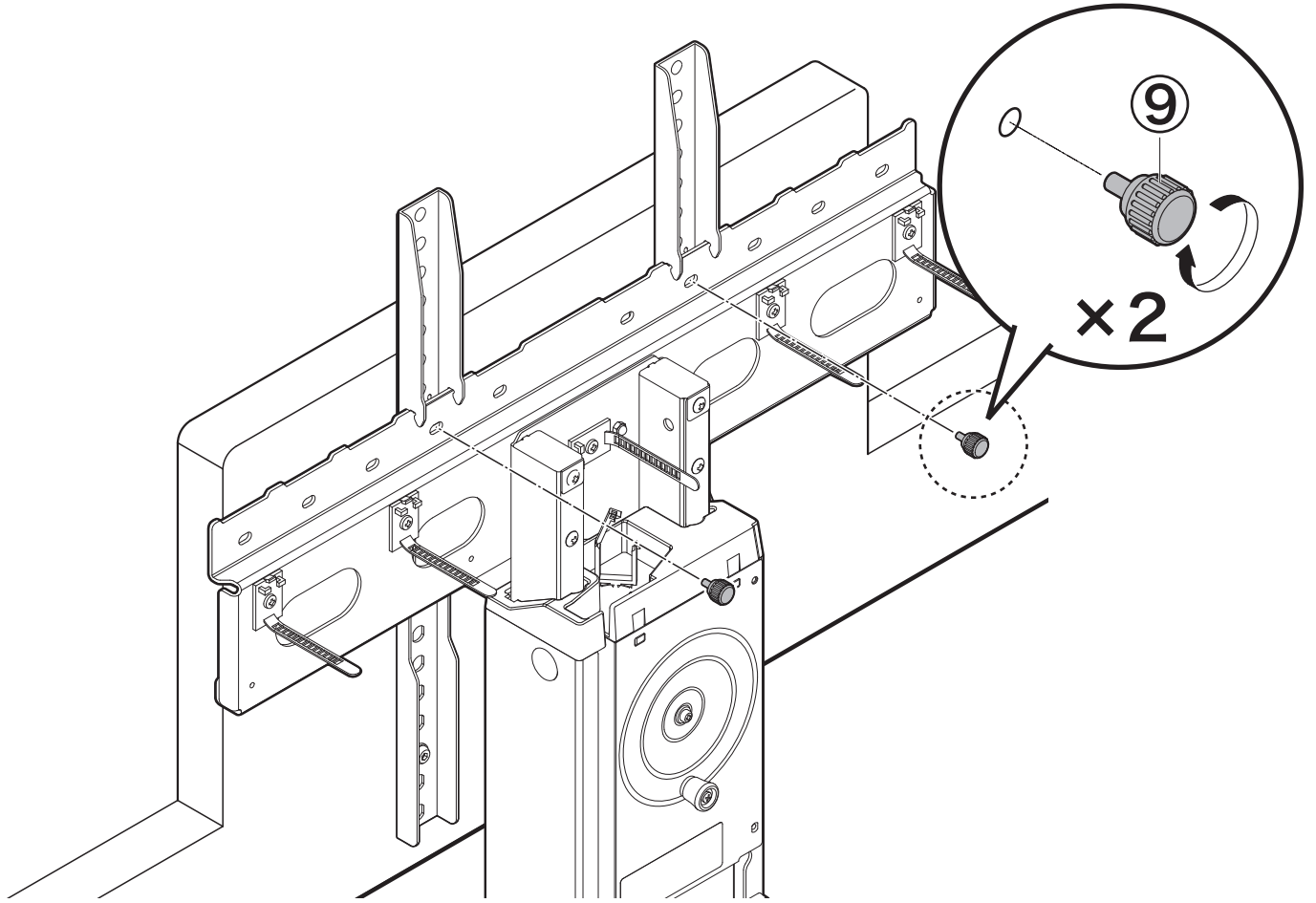
●④と②の中央を合わせて設置してください。

 引っ掛け後、テレビ設置用金具の上下2カ所のつめが左右とも確実に掛かっていることを確認してください。

# 3



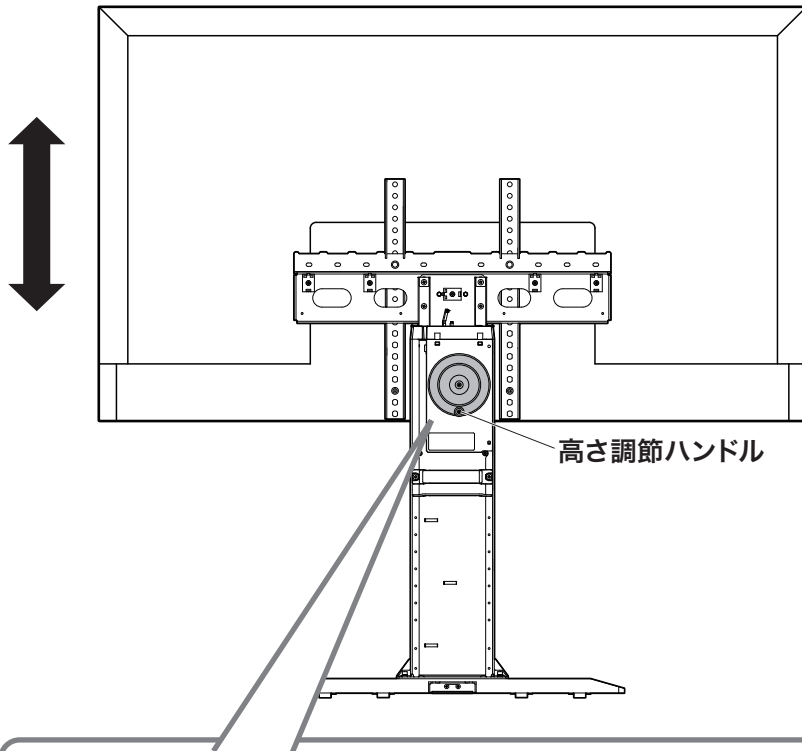
しっかり締め付ける



各部のゆるみやガタつきがないか確認してからお使いください。

# テレビの高さ調節

●テレビスタンド背面のハンドルを回し調節します。



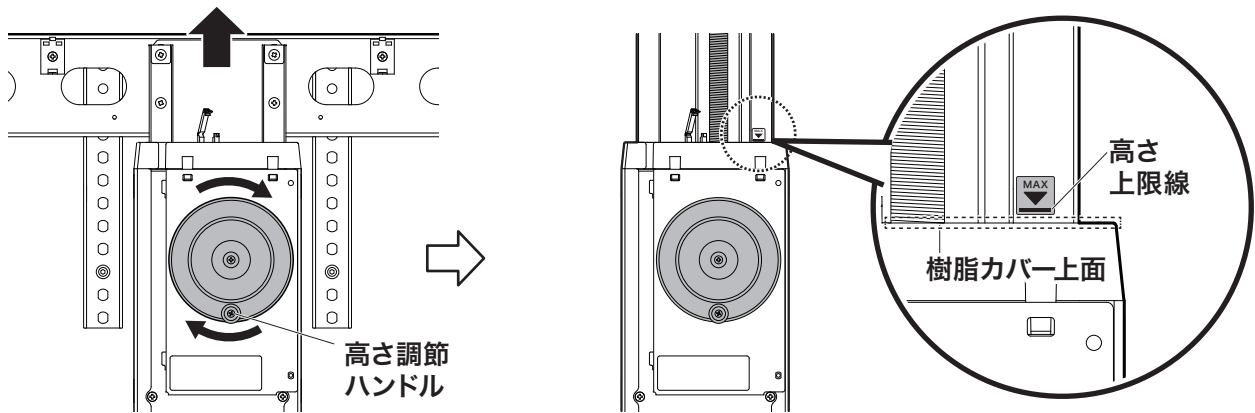
テレビの高さ調節時、可動部に  
手や髪の毛を近づけない



高さ上限線および高さ下限線  
を超えてハンドルを回さない  
●無理に回し続けると破損の  
原因になります。

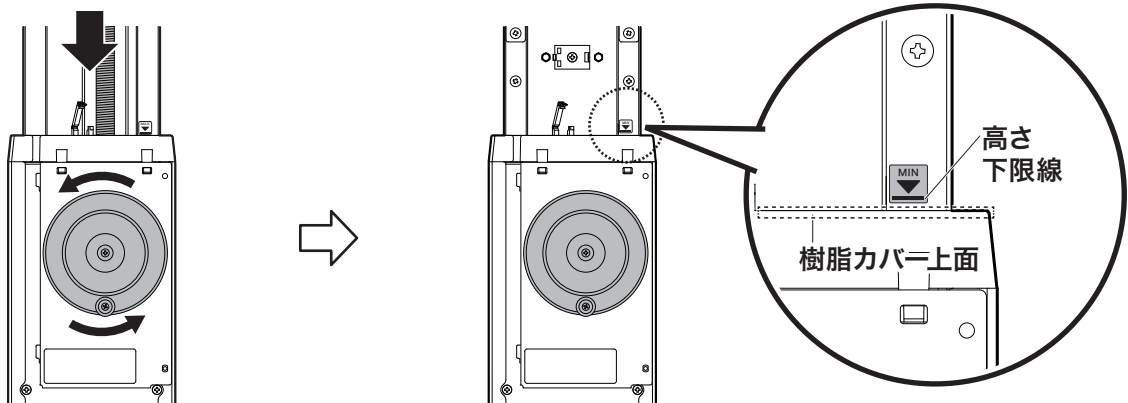
## テレビの高さを上げる

高さ調節ハンドルを時計回りに回す (樹脂カバー上面が高さ上限線にかかるまで)



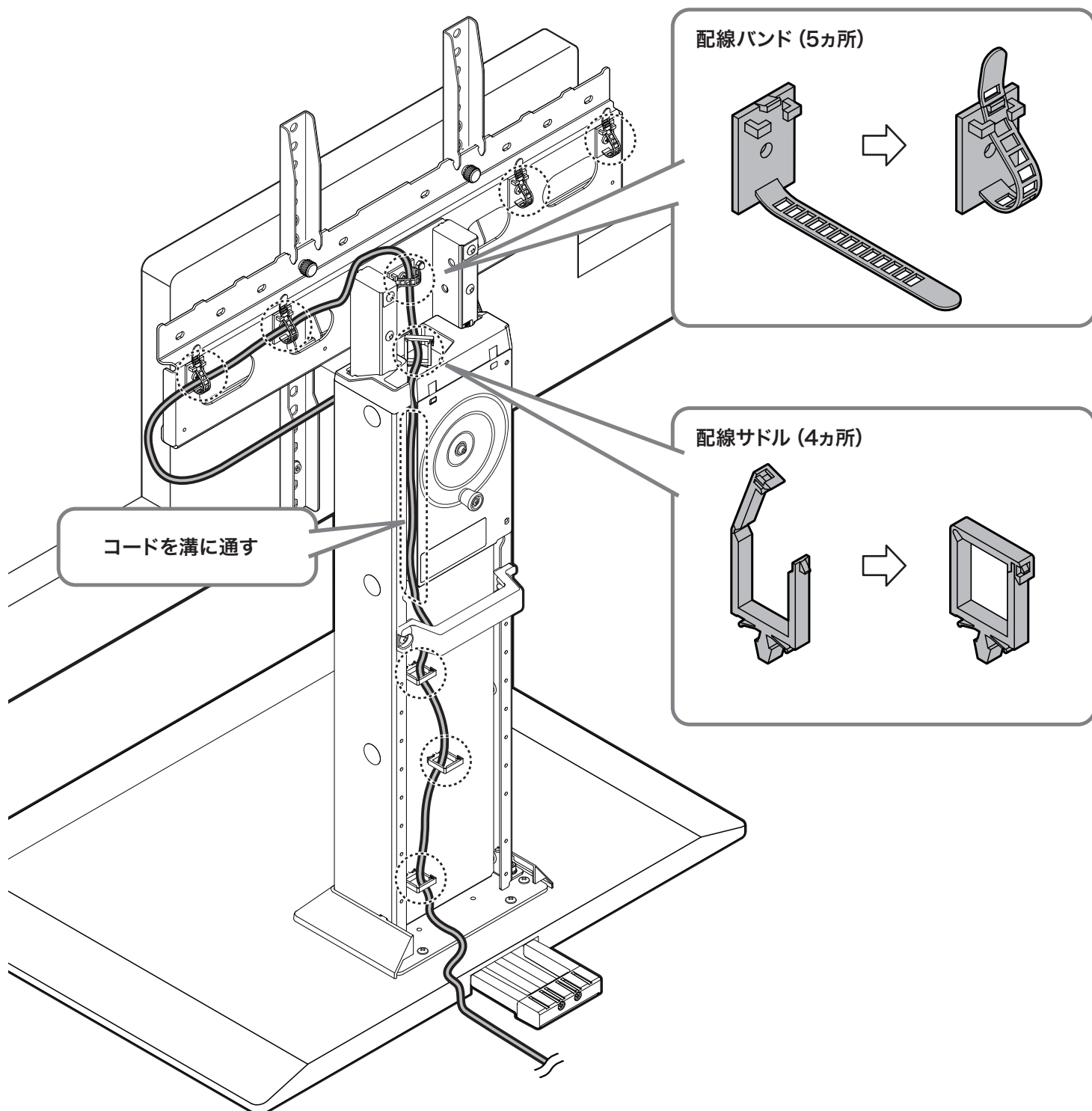
## テレビの高さを下げる

高さ調節ハンドルを反時計回りに回す (樹脂カバー上面が高さ下限線にかかるまで)



# 配線処理について

●テレビスタンド背面の部品にコードやケーブルを通して固定することで、きれいに配線できます。



配線処理後にテレビ高さを調節する場合は、必ず配線サドル4カ所すべてを開けて電源コードやケーブルをたるませてから、高さ調節ハンドルを回してください。



テレビをテレビスタンドから取りはずす場合は、電源コードやケーブルをはずしてからおこなってください。

# ニトリ家具保証書

この保証書は、本書に明示した期間と条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は当社お客様相談室へお問い合わせください。

品名	(レシートに記載)
商品コード	(レシートに記載)
お買い上げ日	(レシートに記載)
保証期間(※)	お買い上げ日から <b>1年間</b>

※当社「承り票」により、お届けが、お買い上げ後日の場合は、保証期間を「お届け日から1年間」とさせていただきます。「承り票(お客様控え)」は大切に保管してください。

- 保証期間内に、取扱説明書に準じた使用状態で故障や不具合が生じた場合は無償で修理、又は当社の判断により交換させていただきます。お買い上げの販売店又はお客様相談室に、保証書をご用意の上ご依頼ください。
- 以下のような場合は保証期間内でも保証対象外(有償修理)となります。
  - お渡し以降の輸送・移動・落下等による故障、損傷
  - 取扱説明書・タグ・パッケージ等に記載の注意事項や指定条件をお守りいただけなかったことが原因による故障、限度を超えた誤った使用方法による故障、損傷
  - 当社または指定業者以外での修理や改造が認められる商品の故障、損傷
  - 業務用でのご使用による故障、損傷(法人向けカタログ商品は別途保証がございます)
  - 地震・火災・落雷・風水害・塩害等の天変地異、その他外的要因による故障、損傷
  - 保証書のご提示がなく、保証期間の確認が取れない場合
  - ソファやマットレス等のクッション材のへたり
  - 表皮材(生地)の擦り切れ、合皮部分の加水分解や表面硬化、本革の色変化やひび割れ、日光等による退色等
  - 日常使用によって生じた摩耗、傷、汚れ、退色等
  - 電球、電池、清掃用品、キャンドル、アロマオイル、キャスター等の消耗
  - アウトレット、その他現品限り品ご購入時に明示されている瑕疵部分
  - その他、当社の定める除外規定による場合
- 電気によって制御、又は稼働する部品(コントローラー、ヒーター、ライト、配線、基板等)は1年保証となります。但し電動リクライニングソファ、電動ベッドの電動機能部品は商品本体の保証期間に準じます。
- 修理・交換の際、外見の異なる代替品を使用させていただく場合がございます。
- 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合がございます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

レシートは、この保証書に貼り付けるか、一緒に保管してください。

## 株式会社 ニトリ

〒115-0043 東京都北区神谷3丁目6番20号

お客様相談室  **0120-014-210**

 **0570-064-210** (携帯電話からのお問い合わせ/有料)

※IP電話からはご利用できません。

受付時間 10:00 ~ 20:00 (年末年始除く)